



横手市 社協 だより

NO. 4 2006.9.15

編集：横手市社会福祉協議会

☎ 013-0022 横手市四日町3番23号

☎ 0182-36-5377 FAX 0182-36-5388

✉ shakyou5@agate.plala.or.jp

● もくじ

10月1日から赤い羽根共同募金運動… 2-3

ヤングボランティアフォーラム開催……………4

輪気愛相スポーツ交流……………5

災害が起きたら、どうしますか？……………6

フォトフラッシュ

老人クラブスポーツ大会 ほか…………… 7

今後の各種事業について……………8



夏休み。

太陽と気持ち
遊び季節。

人生で一番
子ども時代に、

自主的に
企画運営して

ボランティアを
考える
フォーラムが
開かれました。

みんな、ひまわりのように
元気な笑顔

ヤングボランティア

フォーラム in よこて

7月28日(金)～29日(土)
会場／秋田県南部老人

福祉総合エリア

(4頁に関連記事を掲載)

6割に相当する額が、横手市分として横手市社会福祉協議会などに配分される予定です。

「横手市共同募金会」という民間組織が横手市内で集めた募金は、秋田県内全体の福祉に広く役立つことになります。その募金の中から横手市の福祉(福祉事業や福祉活動など)のための配分もなされています。その地域の福祉事業の担い手として社会福祉協議会などに配分金がわたり、それを活用して事業を推進しているという流れになっています。

児童養護施設に入所している子どもを一般家庭へ宿泊体験させる「一泊里親事業」に
50,000円

その他、各地域の特色を活かした活動を行う「啓発」や高齢者が主体となり子どもの見守りや独居老人の安否や支援を行う「地域支え合い」、「社会福祉大会事業」「広報発行」ほか特別配分による「配食サービス事業」などに活用されます。
9,210,000円

介護認定外や低所得世帯に対する「介護用品整備貸与事業」に
100,000円

施設利用者や地域住民の交流「十文字健康福祉センターまつり事業」に
300,000円

福祉協力員の福祉に対する関心を高めるための研修事業に
909,000円

高齢者と子どもの交流を深める目的でスポーツや創作活動をしたり、花の苗を植えて地域環境整備を行う「世代間交流事業」に
675,000円

募金の額は、出す人の自由意志だということ、そのとおりだと思います。「額を提示され不愉快だ」という点につきましても目安(目標額)であり強制でないこと

★貴重なご意見、
ありがとうございます。

一市民より

市民の方から、ご意見をいただきました。
本来募金は、献金する人の自由意志で金額を決定するべきだと思います。金額を予め設定して「〇〇〇円お願いします」と告げられるのは、非常に不愉快です。
金額の大小ではなく額を指定されることが不快なのです。
たとえば、600円と告げられたとき、1,000円出してもいいと思っている人もいれば、逆に100円しか出せないと感じている人もいます。
また、困窮している人々を救済するための募金、困窮している家庭にも募金活動がなされている実情のようです。
募金の趣旨に賛同して出しているというより、地域で悪く思われたくないと言う発想で応えている家庭が多いように感じています。
大変ですが、ご検討をお願いします。

を、何とかご理解いただきたいと思います。
県内の福祉施設や団体からの申請額の総計から県内各地区の目標額が設定されています。
この広域配分の目標額を基準として、市町村の世帯数・人口・県民税の割合により横手市の広域配分額が決定し、これに地域福祉配分額(社協で要望する地域福祉事業分)が加算され横手市全体の目標額が決められます。この目標額を、世帯数で割ることにより目安が算出される訳です。(これらの経緯により、赤い羽根共同募金は「計画募金」と呼ばれております)
その目標を達成するために、目安額を示させていただいております。
また、困窮している人々にも募金活動がなされているというご指摘に関しても、共同募金会の奉仕員の判断に委ねざるを得ない場合も多々あると思っております。
ある地区で、奉仕員の判断で募金をお願いを控えたところ、「なぜ、家にまわって来ないのか。低所得であると勝手に判断された。バカにされた」と逆に憤慨されたという例もあったようです。
どんな趣旨であれ、お金集めでは、集める人が一番苦労するし、イヤな思いをすることが多いのも事実です。
「寄付する人も募る人もボランティア」
県内の福祉施設や地域の福祉活動に役立てるための募金として、皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金運動

がはじまります

横手市のみなさま、ご協力をよろしくお願いします



①「赤い羽根共同募金」は民間の募金であることを知っていましたか?

共同募金会は民間団体!

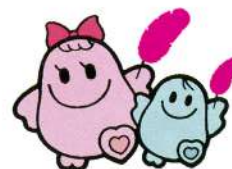
赤い羽根共同募金は、国や市町村のような自治体が行っているものではありません。「共同募金会」という民間の団体が行っているのです。募金を、例えば自治体为主体となつて定額を集めるとすると、この募金は税金として、全国津々浦々どこでも同じ基準で公平に使われる(配分)ことになります。
それに対して民間の募金は、そのごとの実情にそつた柔軟な使われ方ができるといふ特徴を持っています。

「共同募金会」以外には共同募金を行つてはならないと法律で決められています。募金活動を行い、また配分を行うのは、各都道府県の「共同募金会」です。

②「赤い羽根共同募金」は社会福祉の資金として使われます。

集まったお金を配分する先はどっち?

広域的(秋田県内)には、社会福祉施設や県域で活動している団体に対し配分されています。
市町村(横手市)には、社会福祉協議会や小地域の福祉活動団体、NPOなどに配分されています。
どちらの場合も、事前に配分のための申請書の提出が必要です。
税金を使つて行われることが難しくなつてきている福祉事業や福祉サービスの活動の中で、地域の実情にあった活動に対し配分されています。



③善意の寄付なのに、なぜ目標額があるの?

共同募金は「計画募金」です。

共同募金は、ただ集まった金額を特定のところ単純に配分しているわけではなく、県内の福祉施設や福祉団体、市町村においては、社協などの福祉団体から事前に活動資金の申請をしていただき、それをもとに目標額を定めているのです。
各世帯などに募金をお願いする際の額は、あくまでも目安ですので、応分のご寄付をいただければ結構です。

この目標額(平成18年度必要額)は、秋田県全体で2億2千231万7千円、横手市においては1千716万円です。
これをおよそ世帯数で割ったものを目安額(600円)にしています。

共同募金の流れ方



第20回「輪気愛相」スポーツゲームで交流【8月20日(日)】



みかんを落とさないよう引っ張っていく紀伊国屋競争。最終走者が、ただいまゴールしました。



豆を箸でつかむことで、器用さがわかります。息を止めて慎重に、慎重に。



じゃんけん関所で、なかなか勝てなくて、10回くらいじゃんけんをしていた人もいました。

障害者とボランティアの「コミュニケーション事業」「輪気愛相」について

障害と言ってもさまざまな区分に分けられます。車いすを利用している方、目の不自由な方、耳が聞こえない方、上下肢や内部に障害のあるなど身体障害の方、知的障害の方、精神障害の方、それぞれ異なった障害のある方とボランティアと一緒に交流する機会がなかなかありませんでした。そこで様々な個性を持った人たちが一堂に集い、お互いを理解し社会参加を促進する目的で開催しています。

気温以上の熱気でした！

気温33度。残暑厳しい中、あさくら館体育館でスポーツ交流が行われました。障害者44人、家族やボランティア33人が集まり、6チームに分かれて障害物リレーなどをしました。



みんなが大好き、パン食い競争。「食べたかったパンがうまくとれました」

ヤングボランティアフォーラムinよこて

「ボランティアについて思いを伝え合おう」

平成18年7月28日(金)～29日(土)の2日間、南部シルバーエリア(大森)で高校生が企画と運営を進めるヤングボラフォーラムが開催されました。小中学生と高校生26人と講師5人の参加で楽しい時間を過ごしました。



鳥居先生の講演「ちびまる子ちゃんの家は楽しい！」

【講演を聞いた参加者の感想】

・今こうして普通に生活していることが、どれだけ幸いで平和なことかということを、常に心にとめておくことが大切だと思いました。



「視覚障害者の方の話を聞く」点字なぞなぞをしました。

【北嶋さんの講演を聞いた参加者の感想】

・視覚に障害があるだけで、ほかは私たちと変わらない。
・「かわいそう」という気持ちを変えようと思いました。



アイスレイキングで緊張もほぐれました。

【参加者の感想、1番楽しかったこと】

・年齢に関係なく、みんなが仲良くなったこと。
・みんなとたくさんふれあえて本当に良かった。仲良く楽しい時間を過ごせた。



マイケル先生、マシュー先生、レイチェル先生、ご協力ありがとう。

【参加者の感想】

・言葉ではないけど、ボランティアというものを学びました。人と目を合わせて話すことは難しいと思いました。ただ一番大事なことだと思いました。



みんな、ありがとう。お疲れさまでした。

【参加者の感想】

・この2日間、本当に短くてもったいないと思っています。私たちがこの日のためにがんばって進めてきた計画に、たくさんの方が来てくれて本当にうれしいです。



はじめて会ったみんなとコミュニケーション

【参加者の感想】

・いろいろな人と交流を深めていくうちに「ボランティア」とは何か少しでもわかった気がします。次も次も次も参加して、高校生になったらスタッフになりたいです。そして「よこて」のヤングボラをつくっていきたいです。

来年の「秋田わか杉国体」後に行われる、第7回全国障害者スポーツ大会が県内各地で開催されます。横手市ではボウリングと精神障害対象のバレーボールが行われる予定です。全国から選手が集まってくるので、選手を歓迎する「ふれあい広場」が開催される予定です。

障害者スポーツの国内最大の祭典が来年10月開催

秋田市雄和の県立中央公園陸上競技場を主会場に障害者スポーツ大会が開催されました。横手市からも陸上競技やフライングディスク競技などに多数参加しています。

身体・知的・精神障害から選手が出場

第4回 秋田県障害者スポーツ大会



東部地区スポーツ大会にて。頭上ボール送り競争で、エビ反り。腰の調子はいかが？

◆東部スポーツ大会
開催日／6月27日(火)
場所／横手市体育館



西部地区スポーツ大会にて。仕度競らう大会です。普段着で、似合いませんか？

◆西部スポーツ大会
開催日／7月7日(金)
場所／大森体育館



南部地区スポーツ大会にて。ふうせん運び競争。

◆南部スポーツ大会
開催日／7月19日(水)
場所／増田体育館

横手市の合併に伴い、老人クラブも合併されました。連合組織として1つになり、会員数も新市人口の1割を占めています。6月8日に設立

総会が開かれています。新連合会の初めての事業としてスポーツ大会が、東部(横手、山内)、西部(雄物川、大森、大雄)、南部(増田、平鹿、十文

字)の3地区に分け開催されました。

横手市老人クラブ連合会事務局(横手市社協本部)

活力ある長寿社会に向けて活動を開始

横手市老人クラブ連合会スポーツ大会

6月10日(土)大森町グラウンドゴルフ場

世代間交流事業グラウンドゴルフ大会

◎世代間で交流することにより、普段疎遠になりがちな世代間の意思の疎通を図ることを目的に開催。大人101人、小学生32人の参加で実施しています。



ひろびろとした専用コースでプレイ。

7 横手市社協だより

7月3日(月)～4日(火)岩手県浪板観光ホテル

長寿くつろぎの旅「岩手県・宮古、釜石、遠野」

◎市内在住の65歳以上の方対象で、生活にゆとりと活力を持っていたくことを目的として実施しています。今回は94人の参加者がありました。



日々の喧噪からしばしはなれて、命の洗濯。

もし**災害**が起こったら…まずは自分の命を守ることが大切。その後…

～あなたは、どんな行動をしますか？

8月29日(火)十文字地域において横手市総合防災訓練が実施されました。忘れた頃にやってくる災害。あなた自身の防災意識、住んでいる地域の状況を確認しておきませんか。

横手市で大地震が発生！ その時あなたはどのような行動をする？

◆災害発生後の3・3・3
(3時間・3日間・3週間)が
キーワード！

【災害発生直後】

↓まずは生きのびることだけ
考えての行動をします。

【災害発生3時間】

↓安全な場所へ避難する。
避難経路や避難場所は頭に
入っていますか？

★避難場所をチェック

★家族の集合場所、連絡方法
をチェック

○災害時の通信手段で電話や携
帯は通じにくくなる

↓災害用伝言ダイヤル
「1717」を覚えておきましょう。

○地域との信頼関係の構築

↓普段からより多くの人に自
分の状況(障害、アトピー、感
染症など)を伝えておくこと

【災害発生3日間】

↓避難所生活(精神的なケアが
必要になる)

○避難所では必ずプライバシー
の問題が生じます。しかしなが
ら避難所生活では名簿の作成
が必要とされます。

【災害発生3週間】

○避難所ごとに地域の復興情報
(病院やスーパーの再開など)
を発信することで被災者に安
心感が生まれます。

○『自分たちに来ることは自分
たちでやろう』
↓災害救助法の改正で避難所

に簡易調理場を設置出来るよ
うになっています。



平成16年秋田県防災訓練の様子

○物資の支援は時として二次災
害となってしまうので、なる
べくお金での支援を！

↓マスコミが物資援助を呼び
かけるといった物だけが大量
に集まってしまうため。

※災害数週間後にはボランティア
アセンタの相談窓口担当と
して行政や医療など専門的な
知識資格を持ったボランティア
の需要がふえます。

ボランティアは何事に対して
も「気づく」ことが大切で、活動
は自分の「気づき」の中に隠れて
います。

被災地周辺へ観光に行くのも
ボランティア？

災害が発生すると、その近隣
まで人が来なくなってしまう
ます。

これは風評被害といわれ、災
害そのものと同じくらい被災地
に打撃を与えてしまうそう
です。

人や物流が止まってしまつこ
とは、お金や仕事が無くなり、被
災者が職を失ってしまうから
です。

避難持ち出しの便利グッズを
紹介します。

- ①手回しの懐中電灯付きの携帯
ラジオ
- ②包装ラップ(汚れた皿に敷い
たり、包帯代わりや体の保温
ができる)
- ③ビニールのごみ袋(防寒具、レ
インコート、トイレ代わり、ポ
リタンク代わり)
- ④携帯用ウェットティッシュ
- ⑤旅行用下着セット
- ⑥携帯カイロ(冷たい弁当を温
める)

これらは新潟中越地震での役に
立った品々だそうです。

7月17日(月・祝)

視覚障害者と

ボランティア

(朗読・点訳)

交流懇談会

声の広報(朗読テープ)を利用されている視覚障害者の方7人と朗読ボランティアグループ(横手まんさく、平鹿いずみ、十文字ぬくもり)の皆さん14人が参加してくださいました。

これは普段、テープや点訳物を通してやり取りだけで、お互いの生の声を聞くことがないため、ボランティア側

からは「いつもテープを聞いてもらっているが、満足してもらえているのか」を確認、テープ利用者側は吹き込んでもらいたい内容等、要望を出して、お互い意見交流をしました。

この日は、陶芸体験で交流をし、手伝い、手伝ってもらいながら皿やカップや一輪挿しなど、思い思いの作品を作りました。

後日、できあがった作品を鑑賞しながら交流会を開催する予定です。



粘土のヒンヤリした感触がなんとも言えません。お皿をつくっています。「手打ちうどん作り」に見えますか?

朗読ボランティア 点訳ボランティア の募集

興味のある方、一緒に活動しませんか?

◎「声の広報」

(朗読テープ)

横手市の広報をテープに吹き込み、希望される視覚障害者へ送付する活動です。あなたの声をボランティアに生かしてみませんか。

活動日

市報発行日の
前日から翌日

場所

横手市保健
センター
AV室

◎「点字広報」

横手市広報を点字で作成し、希望の視覚障害者に提供しています。

連絡先・お問い合わせ先

横手市社協本部地域福祉課
TEL 36-5377
FAX 36-5388

横手市

社会福祉協議会

各地区(15地区)福祉協力委員の会長が決まりました。

横手北	渡部 一夫
横手南	鶴田 有司
横手朝倉	松村 忠
横手栄	熊谷 博
横手旭	石井 新一
横手境町	鎌田 勲一
横手黒川	坂水 和雄
横手金沢	小野 勇吉
増田	小坂 彦一
平鹿	奥脇 良丞
雄物川	小西 茂
大森	笹嶋 一男
十文字	佐藤 克己
山内	藤原 諄悦
大雄	永瀬 吉之

(敬称略)

平成18年8月25日(金)に第1回運営委員会(各地区福祉協力委員会会長により組織)が開催され、委員の互選により会長に横手朝倉地区の松村さん、副会長に十文字地区の佐藤さんが選出されました。

社協・今後の主な行事

★輪気愛相・小旅行

(障害者ボランティアコミュニケーション事業)

身体・知的・精神障害の方と家族、ボランティアがマイクロバスを連ね小旅行をします。

期 日 9月24日(日)

場 所 「新横手市内巡り」もしくは
県内観光地

★横手市社会福祉大会

市民に福祉に対する関心を持ってもらい、関係団体の連携を得ながら新たな福祉の輪を広げるため開催します。

期 日 11月15日(水)

13:30~16:00 予定

場 所 秋田ふるさと村
「ドーム劇場」

特別講演 女優 藤田弓子さん

★その他の開催予定行事……………

★横手市ボランティアフェスティバル
障害のあるなし関わらず、お互い体験コーナーなどでふれ合い、理解しながら楽しく交流します。



編集 後記

暑かった夏もようやく過ぎ、草花もやっと気持ちよさそうにしています。でもこれからいい季節を迎えるのです。なにしろ昼寝をしていると猫がピタッと寄ってきますから。ささやかな幸せ。